

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	看護職との協働 令和2年2月より、特養医務看護師との医療連携体制を整え、運用開始し、以前よりは相談しやすくなっているが、内容によっては以前と同じように訪問看護を利用しなければいけない入居者様もおられる。	・正しい情報を正確に伝えることにより、看護師の適切な指示、判断が仰げるようにする。 ・看護介入部分の明確化。	・入所者様一人一人の看護介入部分のケアプランでの明確化。 ・特養医務看護師と管理者等との定期的な協議を行う。	12ヶ月
2	34	急変や事故発生時の備え 急変時に冷静な判断が出来ず、指示があっても対応できない。	職員全員が迷いなく、速やかな搬送が行える。	特養医務看護師による講習会開催 ・必要な情報や救急の判断基準が理解できるようになる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。